

議長／皆さんおはようございます。

ただいまより、平成 30 年 12 月武雄市議会定例会を開会いたします。

これより直ちに本日の会議を開きます。

市長から提出されました、第 91 号議案から第 100 号議案まで 10 件の議案を一括上程いたします。

日程第 1. 会期の決定を議題といたします。

本定例会の会期等に関し、議会運営委員会に諮問をいたしておりましたので、議会運営委員長の答申を求めます。

末藤議会運営委員長

末藤議会運営委員長／おはようございます。

平成 30 年 12 月武雄市議会定例会の招集に基づきまして、議長から諮問がありましたので、11 月 16 日、議会運営委員会を開催し、協議をいたしました結果について御報告を申し上げます。

議長から諮問がありました事項は、第 1. 会期及び会期日程について、第 2. 付議事件の審議順序及び委員会付託の要否について、第 3. 決算審査特別委員会の報告について、第 4. 一般質問の質問順序について、以上 4 項目でございます。

本定例会において審議すべき議案等は、ただいま議長から上程になりました、条例議案 1 件、事件議案 1 件、予算議案 8 件の計 10 件でございます。

なお、追加議案等として、条例議案 2 件、予算議案 6 件、選挙 1 件が予定されており、このうち条例議案 2 件については、人事院勧告に伴うものなので、上程については、国、県の動向が影響するとのことございました。

また、9 月定例会において閉会中の継続審査に付されておりました一般会計及び特別会計等の決算認定議案については、一般会計決算審査特別委員会委員長、特別会計等決算審査特別委員会委員長から、それぞれ審査終了の報告が、議長あてに提出をされており、議案審議に先立ち、報告をしていただくことになっております。

次に、議案の審議順序及び委員会付託の要否についてでございます。

まず、第 92 号議案 武雄市旧庁舎他解体工事請負契約の一部を変更する契約の締結についてでございますが、所管の常任委員会の付託を省略し、本日、審議を行い、即決することとし、その他は議案番号順に審議を行うことで差し支えない旨、意見の一致を見ました。

次に、第 93 号議案 平成 30 年度武雄市一般会計補正予算（第 6 回）につきましては、所管の常任委員会に分割して付託、その他の議案につきましては、所管の常任委員会に付託することで、意見の一致を見ました。

次に、一般質問でございます。

9名の議員から30項目の通告がなされており、質問順序の抽選結果はお手元に配付のとおりであります。

26日から28日までの3日間の日程とし、抽選結果の順に、それぞれ3名ずつ行うこととして、いずれも午前9時開議とすることに決定をいたしました。

質問時間につきましては、答弁を含めて60分であります。

以上のことを考慮し、検討いたしました結果、会期は、本日19日から12月5日までの17日間が適当である旨、決定をいたしました。

なお、日程等の詳細については、お手元に配付のとおりでございます。

答申は以上であります。

議長／お諮りいたします。

会期の決定につきましては、ただいまの議会運営委員長の答申のとおり、本日19日から12月5日までの17日間と決定をいたしたいと思っております。

これに御異議ございませんか。

> 「異議なし」の声

御異議なしと認めます。

よって、本定例会の会期は、本日19日から12月5日までの17日間とすることに決定をいたしました。

日程第2．会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、武雄市議会会議規則第88条の規定により、10番末藤議員、13番石橋議員、16番山口昌宏議員の以上3名を指名いたします。

日程第3．議長の諸報告を申し上げます。

議長の諸報告は、お手元に配付いたしております文書をもって報告にかえさせていただきます。

日程第4．市長の提案事項に関する説明を求めます。

小松市長

小松市長／おはようございます。

私より、提案事項の説明をさせていただきます。

まず、高齢者福祉についてであります。

高齢者福祉は、今年度の最重要施策であります。

3億円の高齢者福祉パッケージの取り組みとして、老人福祉センター「日輪荘」及び「長寿

園」につきまして、生きがいくくり・元気づくりのためにだれもがより快適に利用しやすい施設となるよう、トイレ、空気設備等の改修を行いました。

また、白岩ゲートボール場に屋外休憩所を設置し、練習や大会時の休憩場所を確保いたしました。

今年度中に満 75 歳以上となる市民の方を対象にした「たっしゅか商品券」及び「お出かけ応援券」につきましては、「たっしゅか商品券」が 12 月までの販売・利用、「お出かけ応援券」が来年 3 月までの交付・利用となっておりますので、ぜひ御利用ください。

また、高齢者が住みなれた地域で自分らしい暮らしを最後まで続けることができる「地域包括ケアシステム」の構築に向け、新たに武内町、橘町及び山内町で、町単位の生活支援コーディネーターの設置が完了しました。

これで、市内 6 町で設置が完了したことになります。

今年度中に 9 町すべてに設置できるよう、引き続き設置準備を進めてまいります。

今月 23 日には、北方公民館にて「みんなでつなごう！助け合い支え合いのまちづくりフォーラム in 武雄」を開催し、「地域包括ケアシステム」の普及・啓発を図ります。

雇用の創出についてであります。

雇用の創出・確保は、所得の向上や流出人口に歯どめをかけることにつながります。

また、地域経済の活性化により税収をふやし、それによって市民福祉の向上を図り、それがまた地域の活性化につながるという、いわば「経済と福祉の好循環」をつくる上で、非常に重要であります。

特に今年度は、事業者と退職者をきめ細かくマッチングする機会をふやしております。

10 月 10 日、障がい者雇用の促進を目的として、障がい者雇用に関する事業者向け説明会を開催し、市内 14 事業者が参加されました。

10 月 25 日には、武雄市地域雇用創造協議会を主体として、ハローワーク武雄と共同で「介護と医療の福祉合同求人説明会」を開催いたしました。

介護職及び医療職に特化してマッチングの場を提供し、市内外から 19 施設が出展し、43 名の求職者が参加されました。

今後、市民のさらなる雇用創出に向け、12 月 5 日にシニア世代を対象とした「働きたいシニアのための合同会社説明会」を、来年 1 月 30 日に今年度 2 回目の「企業合同求人説明会」を開催予定です。

また、来年 2 月には、保育士確保、障がい者雇用に向けた合同求人説明会を開催予定であります。

「西九州のハブ都市」に向けた取り組みについてであります。

4 年後の九州新幹線西九州ルートの開通を本市の経済活性化につなげるためには、「西九州のハブ都市」に向けた取り組みが重要であります。

9月8日、国道498号若木バイパスが開通いたしました。

県道多久若木線の女山トンネルの開通、国道34号武雄バイパスの整備の進展等とあわせ、本市の幹線道路網がさらに充実してきております。

今月、市民参加によるワークショップを経て、本市の新たなキャッチコピーが「それ、武雄が始めます。」に決定し、一昨日、「武雄の物産まつり」会場において発表いたしました。

今後のまちづくりの旗印となるもので、今後作成予定のロゴと合わせ、シティプロモーションを推進し、本市のブランドイメージの向上を図ります。

交通の結節点は交流の結節点でもあります。

今後、本市の玄関口となる武雄温泉駅の高架下活用計画の策定を進めるとともに、本市を中心とした西九州観光ルートマップを作成するなど、観光ハブ都市に向け、観光客の利便性向上、そしてハブ都市としての認知度向上を図ってまいります。

子育て・教育についてであります。

10月1日、こども図書館が開館して1年が経過いたしました。

各種講座や、読み聞かせを初めとするイベントを精力的に開催したこともあり、開館後1年間で、当初の見込みを大幅に上回る33万3,359の方が来館されました。

今後も、子どもの育ちを応援する場、子どもからお年寄りまで多世代が交流できる場というコンセプトに沿った取り組みを行ってまいります。

また、子どもたちの学習環境の充実のため、市内小学校への空調設備の設置を推進いたします。

この夏、仮設による空調設備設置で対応した北方小学校につきましては、今後、本設置工事を進め、来年5月末をめどに設置を完了いたします。

これをもって、市内全小学校の普通教室、特別支援教室等に空調設備が設置されることになります。

秋田との交流協定についてであります。

8月の児童訪問団に続き、10月20日から22日までの3日間、市内在住の高齢者15名が市民訪問団として秋田市を訪問いたしました。

現地では、5月に開催した「秋田竿燈まつり I N武雄」で竿燈妙技を披露していただいたことに対する感謝の気持ちを伝えるとともに、葉隠墓苑での慰霊祭に参列し、戊辰戦争で援軍として秋田に派遣された先人を供養いたしました。

10月21日、秋田市と、観光振興と地域活性化に寄与することを目的とする交流協定を締結いたしました。

昨日まで開催された「武雄の物産まつり」には、友好都市として秋田市からも出店いただき、特産品の販売等が行われました。

協定締結を機に、これまで両市で培ってきた絆をしっかりと後世に引き継いでまいります。

最後になります。

今議会は、私にとりまして任期最後の定例市議会となります。

私は平成27年1月11日の市長就任以来、「前進と対話」という基本姿勢のもと、議会の皆様との議論を重ねながら、市政運営に取り組んでまいりました。

この4年間、この武雄市を「どんな境遇や環境であっても、幾つになっても住み慣れた場所で生き生きと住み続けられるまち」にすることを目指し、子育て・教育環境の充実、雇用の創出・確保、市民福祉の充実等に、重点的に取り組んでまいりました。

その結果、こども図書館オープンによる図書館来館者数のV字回復、企業誘致などによる雇用者や市民所得の増、観光客数の増加、国保の特定健診受診率向上等の成果が出てきております。

5月の「秋田竿燈まつり I N武雄」で、武雄市始まって以来といわれる8万人もの方の来場によるにぎわいは、今の武雄市の元気と活気を象徴するものと受けとめております。

4年後の九州新幹線西九州ルートの開通は、武雄市にとって大変大きなチャンスです。

このチャンスを最大限に生かして、武雄市にヒト・モノ・カネを呼びこみ、雇用をふやし、移住・定住をふやし、観光客をふやし、さらなるまちの元気と活気につなげる。

そして、まちの元気と活気を市民福祉の向上につなげ、どんな境遇や環境であっても、安心して子どもを産み育て、安心して働け、そして安心して長生きできる「福祉のまちづくり」、「人にやさしいまちづくり」をさらに進めていかなければならないと考えております。

「人にやさしいまち」とは、持続可能な強いまち、ずっと住みたいまちにつながるものと考えております。

そのためには、皆様のお力添えが必要不可欠です。

引き続き、議員の皆様、そして市民の皆様との対話を大切にしながら、「オール武雄」で、武雄市のさらなる発展に全力で努めてまいりますので、議員各位のさらなる御理解、御協力を切にお願い申し上げまして、私の提案事項説明とさせていただきます。

本議会もどうぞよろしくお願いいたします。

議長／北川副市長

北川副市長／おはようございます。

私のほうからは、今定例会に提出しております議案について、その概要を御説明申し上げます。

条例議案では、公職選挙法の一部改正に伴う武雄市議会議員及び市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例を提案をいたしております。

次に事件議案では、武雄市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得または処分に関する条

例の規定により、「武雄市旧庁舎他解体工事請負契約の一部を変更する契約の締結について」議会の議決をお願いしております。

続きまして、一般会計補正予算（第6回）の主な内容について御説明いたします。

今回の補正は、事業費の確定見込みによる調整や、9月の補正後に生じた事由により、速やかに対応すべき経費について補正をお願いしております。

まず、国の補正予算に呼応して、北方小学校普通教室等の空調設備設置に係る経費を計上いたしております。

これにより、すべての小・中学校普通教室に空調設備設置が完了することとなります。

また、県の補助金を活用して、介護施設の建設費用等に対する補助金や、今年の夏の豪雨により被害を受けた農業用施設等の修繕費用に対する補助金等を計上いたしております。

単独事業では、山内東小学校プールのろ過装置等の改修工事費や、北方学校給食センター洗浄室の空調設備設置工事費等を計上いたしております。

そのほかの補正予算では、4件の特別会計と3件の公営企業会計の予算を提出いたしております。

以上で提出議案の概要の説明を終わりますが、よろしく御審議賜りますようお願い申し上げます。

議長／日程第5．教育長の教育に関する報告を求めます。

浦郷教育長

浦郷教育長／おはようございます。

教育に関する報告を申し上げます。

初めに、学校教育について申し上げます。

官民一体型学校づくりにつきましては、10月9日に武雄小学校で「武雄花まる学園開校式」を行いました。

市内10校目の取り組みとなり、地域とともに育む教育環境が市全体に広がっております。

学校訪問につきましては、各学校における積極的な教育活動、地域との連携推進、特色ある学校づくりなどの確認・協議を行ったところであります。

また、各小学校において10月に新入学児童健康診断を行い、来年度の入学準備を進めております。

中体連では、武雄中学校柔道部が女子団体及び個人で、北方中学校相撲部が団体及び個人で、武雄中学校陸上部がリレー競技で、それぞれ全国大会に出場いたしましたことを報告いたします。

次に、子育てについて申し上げます。

10月5日から8日までのキッズウィークにつきましては、台風25号の影響もありましたが、放課後子ども教室事業やこども図書館1周年イベント等に多くの方が参加いただきました。今年が初めての試みであり、保護者を対象にしたアンケートなどを分析し、来年に向けて取り組んでまいります。

また、今年で6回目となる「たけお子どもフェスタ2018」を、昨日、物産まつりにあわせて開催いたしました。

次に、生涯学習について申し上げます。

青少年育成事業につきましては、「わんぱくスクール」、「通学合宿」、「地域活動の日事業」などを体験事業として実施しております。

また、武雄市青少年育成市民会議の活動として、10月24日に先進地研修会を開催しました。公民館活動では、各町公民館において文化祭・ふれあい祭り・運動会など多彩な催しが盛大に行われ、多くの参加者でにぎわいました。

武雄市図書館・歴史資料館につきましては、10月6日のエポカル武雄まつりのほか、古文書講座、英会話講座等が数多く開催されました。

企画展としては、10月27日から11月25日まで「西洋の絵画と西洋の青」を開催しております。

また、こども図書館につきましては、昨年10月のオープンから1年がたち、年間33万人の方々に御来館いただきました。

スポーツ振興につきましては、「第71回県民体育大会」が杵藤地区を中心に、10月20日、21日に開催されました。

団体では卓球競技、個人では、陸上、水泳、ボウリング競技で優勝するなど健闘されました。総合成績は、市の部で第8位となりました。

文化振興では、市文化連盟創立10周年を記念した式典・舞台発表が行われ、また37回となる公募美術展では、今年から中学生の作品も展示されるなど、多くの方が参加・観覧いただきました。

秋祭りでは各種伝統芸能が奉納され、昨日の物産まつりにあわせて行われた「第8回武雄市伝統芸能まつり」では、日ごろの継承活動の成果を十分に披露されました。

また、20年ぶりに開催された「佐賀県伝統芸能祭」では、鳥海浮立が県知事賞を受賞されたことを報告いたします。

以上、教育に関する報告をいたしました。

なお、9月から11月までの3カ月間に実施いたしました主な行事等につきましては、別紙一覧表にお示ししたとおりでありますので、ごらんください。

今後とも、さらなる御指導・御鞭撻をお願い申し上げまして、教育に関する報告とさせていただきます。

議長／日程第6.第92号議案 武雄市旧庁舎他解体工事請負契約の一部を変更する契約の締結についてを議題といたします。

第92号議案に対する質疑を開始いたします。

質疑ございませんか。

20番 江原議員

江原議員／旧庁舎の解体工事の変更ですが、3554万9720円の増額ですが、説明によりますと、アスベストの除去ということに説明があつとりますが、アスベストの除去の費用の算出の根拠と、この算出の内容についてお示しいただければ。

議長／水町総務部長

水町総務部長／おはようございます。

今回の工事の中身でございますけれども、旧庁舎の西側とエレベーター設置部分と、屋根の塔屋、外壁の仕上げ塗装材について、解体工事の過程における調査の結果、アスベスト規制対象の成分が含まれていたことが新たに確認されましたので、該当の箇所、662.4平米について、法律で規定するアスベストの除去工事を追加するものでございます。

積算の内訳でございますが、これは概要になりますけれども、外側のアスベスト除去費に3150万円、それから工期延長に伴う仮囲い等の費用等で、この変更増の額になっております。

議長／20番 江原議員

江原議員／まあ問題が出ているこのアスベストについては、除去方法というのを、ちょっとお尋ねしたわけですけど、どういう形で処理を、工程上どういう形で処理、業者含めてですけど、説明いただければ。

議長／水町総務部長

水町総務部長／今回の工事のやり方でございますけれども、飛散防止のためにクリーンルーム等を設けまして、アスベストについてはしっかりと対策をとって除去をするという工事内容でございます。

議長／20番 江原議員



江原議員／アスベストというこの害になる、除去ですから、お尋ねしているのは、このアスベストをどういう形でちゃんと処理した後、どういう形で、どこで処理して、業者がですね、本当にちゃんと処理されているか、そういうことも含めてお尋ねしているわけです。

議長／水町総務部長

水町総務部長／工事の内容につきましては、法律の規定に基づいて行うものでございます。

議長／12番 池田議員

池田議員／解体の過程において、新たに除去しなければいけないアスベストが見つかったと、目に見えない部分のところかなと思っております。

これ、本当にきれいに撤去していただく必要があると思えますけれども、この議案資料の中にですね、議案資料のその92号議案の議案資料の部分ですけれども、立面図がついております。

これ、黒くしたところが新たに出了ところかなと思っておりますけれども、この年月日が平成28年10月になっているということは、この解体工事の、これをつくるときに立面図の中に、もうこれが入っていたのか、これは新たにつくられたのか、そこをお尋ねいたします。

議長／水町総務部長

水町総務部長／平成28年10月に、この解体工事の設計を行っております。

これは、新庁舎の設計にあわせて発注をし、行ったものでございます。

その後、今年度当初予算におきまして、その設計の一部修正の予算を組みまして、調整をして作成したものでございます。

なお、この黒ぬりの部分につきましては、今回の念のための調査で発見されたアスベストが含有しているということが判明した箇所の説明の図面でございます。

議長／質疑をとどめます。

お諮りいたします。

本案は、所管の常任委員会付託を省略いたしたいと思います。

これに、御異議ございませんか。

> 「異議なし」の声

御異議なしと認めます。

よって本案は、所管の常任委員会付託を省略いたします。

本案に対する討論を求めます。

> 「賛成」の声

討論をとどめます。

これより、第 92 号議案を採決いたします。

本案は、原案のとおり決することに御異議ございませんか。

> 「異議なし」の声

御異議なしと認めます。

よって、第 92 号議案は原案のとおり可決されました。

以上で、本日の日程は終了いたしました。

本日はこれにて散会いたします。